

ぎ お う し ょ う 祇王小だより

野洲市立祇王小学校

令和6(2024)年 11月8日号

TEL587-0129 FAX587-2428

ぎ おうしょうがっこうきょういくもくひょう
〔祇王小学校教育目標〕

ゆめ げん き え が お ぎ お う こ
夢いっぱい 元気いっぱい 笑顔いっぱいの祇王っ子

～ ゆめ なか ま こ いくせい
～ 夢をもち 仲間とともにがんばる たくましい子どもの育成 ～

～かんがえる子・たくましい子～

またひとつ 成長につながった 運動会！

10月19日(土)の運動会は、途中から雨が降り出し、ふれあい玉入れと閉会式は中断したものの、全学年の団体競技と団体演技は、雨が降る中、最後までやりきるという判断をし、雨に濡れさせてしまったこと、大変申し訳ございませんでした。しかしながら、どの学年も、子どもたちは、熱い気持ちと最後までがんばりぬく強い意志で、仲間とともに、一生懸命表現する姿が、多くの勇気と感動を与えてくれました。これまで取組んできた練習の成果を力いっぱい発揮し、やりきった表情やまなざしが心に刻まれます。

演技や競技はもちろんのこと、高学年の子たちがそれぞれの役割をがんばり、運動会を支える姿や、準備や後片付けをがんばる姿の中にも、頼もしい祇王っ子のうれしい姿をみることができ、ほんとうに素晴らしい運動会でした。

最後になりましたが、保護者ならびに地域の皆様には、変更や緊急対応があったにも関わらず、ご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございました。また、運動会当日だけでなく、これまで子どもたちの話に耳を傾け、励まし、見守り、温かいご声援をいただきましたことにつきましても、心より感謝申しあげます。今後も、子どもたちの力を信じ、夢いっぱい元気いっぱい笑顔いっぱいの祇王っ子をめざし、がんばります。今後ともどうぞよろしくお願い申しあげます。



頼もしい応援リーダー！選手宣誓



バトンと想いを繋ぐリレー



てるてるぼうずに想いをこめて…



心もこもった 力強い団体演技



仲間とつくりあげる熱い想い



たくさんの方に支えられた運動会

ありがとう
ございます！

～開会式☆児童代表の言葉～

「今年のスローガンは『心をついに！最後までがんばれる運動会！』です。今日のために、頑張って練習した団体演技やリレーなどの成果を出し切り、スローガンが達成できるようにしましょう。それぞれの学年で競い合い、協力し合い、思い出に残る一日にしましょう。」

～閉会式☆児童代表の言葉～

「今年のスローガンどおり、精一杯優勝目指して頑張ることはできましたか。私は最後の団体演技ソーラン節を楽しく全力で踊り切ることができ、とても良かったです。来年も、今年のように力を合わせ、運動会を盛り上げていきましょう。」



12月の主な行事予定◇

日	月	火	水	木	金	土
1	2 人権週間（～12/6） 委員会活動⑥	3 4年生 カメラ体験 2回目	4 つつじお店屋さん（昼）	5 1年「あきまつり」 （5才児との交流）	6 人権集会① 2年交通環境学習 セレクト給食	7 はつらつ野洲っ子育成 フォーラム
8	9 クラブ活動⑥ クリーンアップ週間	10 全校5時間 委員会だより ふれあい遊び（夢）	11 全校5時間 ふれあい遊び（元 気）	12 全校5時間 ふれあい遊び （笑顔）	13 全校5時間	14
15	16 避難訓練（地震） 個別懇談会	17 個別懇談会 6年ゲストティー チャー（キャリア教育）	18 個別懇談会	19 個別懇談会	20 給食終了 個別懇談会	21
22	23 終業式	24 冬季休業	25	26	27	28
29	30	31				

～やさしい子・考える子～

学びも充実の秋に！

2年生は、算数科の九九の学習を頑張っています。地域や保護者の皆さんが「九九サポーター」となって、子どもたちの九九の暗唱を聞いてくださっています。「おいしい！」「もう一回！」「ぱっちり！」などの声が飛び交います。子どもたちの真剣なまなざし。サポーターさんの温かいまなざし。何回もチャレンジは続きます。

3年生は、「人にやさしいまちづくり」の学習で、オレンジプロジェクトを実行中です。2学期の初めに植えた、認知症シンボルカラーのオレンジコスモスが現在咲き乱れ、そろそろ種がとれそうです。過日、認知症サポーターさんをお招きして学ぶ機会をもちました。サポーターさんは「こう話してもらえるとうれしいなと思う言葉かけや関わり方を、普段から周りの人に心がけるといいですね」と話してくださいました。いろいろな立場の人がいることを知り、相手の立場になって気づき、考え、行動できる子になってほしいなと思います。

4年生は、図画工作科の鑑賞の学習で、地域のカメラマンさんをゲストに招き、学習しました。一人一台ずつカメラを借りて、自分が「きれい」と思うものを写真に撮り、みんなで鑑賞し合います。最初に、「写真を撮るときには『写心』が大事」というお話を聞きました。カメラの使い方を学んだあとは、いざグラウンドへ…。子どもたちの感性はほんとうにすばらしいです。普段気づかないことに目を向け、真剣にシャッターをきる子どもたちの表情…。一人ひとりの「きれいと思うものやこと」はそれぞれです。多様な見方があることにも気づける、とってもいい学習の機会でした。

どの学年も、出会い、触れ合い、体験、気づきのある学習を大事に取り組んでいます。



2年生九九マスタに挑戦！



きれいなオレンジコスモス畑



認知症サポーターさんと学ぶ3年生



カメラを手に「きれい」を見つめる4年生